

相馬市 復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期: 平成24年3月5日 設置の有無: 有

平成27年12月時点

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 総交付対象事業年度(注3), うち、特定市町村又は特定都区庁以外の者が負担する額, うち、特定市町村又は特定都区庁以外の者が負担する額, 各年度の交付対象事業費(注4) (平成23年度 to 平成32年度), 事業間流用額, 全体事業費(注5), うち、特定市町村又は特定都区庁以外の者が負担する額, うち、特定市町村又は特定都区庁以外の者が負担する額, 全体事業期間(注6), 備考(注7).

相馬市 復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期: 平成24年3月5日 設置の有無: 有

平成27年12月時点

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 総交付対象事業費(注3), うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の者が負担する額, うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の者が負担する額, 各年度の交付対象事業費(注4) (平成23年度 to 平成32年度), 事業間流用額, 全体事業費(注5), うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の者が負担する額, うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の者が負担する額, 全体事業期間(注6), 備考(注7)

相馬市 復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期: 平成24年3月5日 設置の有無: 有

平成27年12月時点

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 総交付対象事業費(注3), うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の方が負担する額, うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の方が負担する額(注5), うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の方が負担する額(注6), 各年度の交付対象事業費(注4) (平成23年度 to 平成32年度), 事業間流用額, 全体事業費(注5), うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の方が負担する額, うち、特定市町村又は特定都区道府県以外の方が負担する額(注6), 全体事業期間(注6), 備考(注7)

相馬市 復興交付金事業計画 復興交付金事業等

基金設置の時期: 平成24年3月5日 設置の有無: 有

平成27年12月時点

Table with columns: No., 事業番号(注1), 事業名(注2), 地区名施設名, 交付団体, 事業実施主体, 直接/間接, 総交付対象事業費(注3), 各年度の交付対象事業費(注4), 事業間流用額, 全体事業費(注5), 全体事業期間(注6), 備考(注7). Rows include various projects like '雨水排水対策事業' and '水産種苗研究・生産施設復旧事業'.

Summary table with columns: 都道県名, 福島県, 担当部署名, 担当部署名, 担当者氏名, 市(町)横山哲也 県)齋藤智敬.

(注1)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号) - (同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」... (注2)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。 (注3)「総交付対象事業費」、「各年度の交付対象事業費」、「事業間流用額」欄の上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。 (注4)「各年度の交付対象事業費」欄の中段の計数は、様式1-4の「交付対象事業費(b)」欄と必ず一致させること。 (注5)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。 (注6)「全体事業期間」は、平成32年度までの事業期間を記載する。 (注7)年度間調整又は事業間流用を行った場合には、「事業間流用額」欄には流用額を、「備考」欄には年度間調整又は事業間流用を行った旨、その時期及び額を記載する。 (注8)担当者氏名等は県及び市町村の担当者名を並べて記載する。